

(参考様式4)

事業活用活性化計画目標評価報告書

計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
長野県 東御市	20000 20219	1	平成21年度～ 平成25年度	平成21年度～ 平成23年度
活性化計画の区域				
長野県東御市祢津地区 4,270ha				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値A	実績値B	達成率(%) B/A	備考
交流人口の増加	589.68%	578.95%	98.18	
地域産物の販売量の増加	42.91%	15.74%	36.68	

(コメント)

交流人口の増加は、農林水産物処理加工施設、農林水産物直売・食材提供供給施設が整備されたことや、ワインセミナーを開催したことにより、目標が概ね達成できた。

地域産物の販売量は、加工用ぶどうがH22年、H25は天候不順のため、加工用りんごでは、H24は天候不順、H25は凍霜害のため、低収量となったことにより、171,011kgとなり、目標が達成されなかった。

事業活用活性化計画目標の達成状況の評価について

交流人口

区分	H21		H22		H23		H24		H25		合計	
	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績
サンファームぶどう狩り体験	200	150	200	130	200	161	200	100	200	122	1,000	663
定植(4回×15人)	90	50	60	91							150	141
誘引等中間管理	60	20	60	32	60	45	60	45	60	45	300	187
収穫	80	80	120	85	200	98	200	225	200	233	800	721
ワインセミナー(4回×15人)	0	0	60	42	60	58	60	60	60	122	240	282
施設への訪問客数	0	0	1,450	120	1,450	880	1,450	2,571	1,450	2,596	5,800	6,167
合計	430	300	1,950	500	1,970	1,242	1,970	3,001	1,970	3,118	8,290	8,161

H22年5月からワイナリー開始。H22年9月から直売所開始。

区分	H21		H22		H23		H24		H25		合計		
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	
加工用ぶどう	地区内栽培面積(a)	399	352	483	437	498	578	498	768	498	995	2,376	3,130
	実施主体以外	40	162	40	162	55	303	55	398	55	512	245	1,537
	実施主体	359	190	443	275	443	275	443	370	443	483	2,131	1,593
加工用りんご	地区内販売量(kg)	10,180	7,205	12,584	4,375	16,513	11,919	19,476	17,126	21,370	15,642	80,123	56,267
	実施主体以外	2,400	2,261	2,520	2,826	3,465	5,794	3,500	7,118	3,500	7,717	15,385	25,716
	実施主体	7,780	4,944	10,064	1,549	13,048	6,125	15,976	10,008	17,870	7,925	64,738	30,551
加工用りんご	地区内栽培面積(a)	273	273	273	264	273	264	273	264	273	264	1,365	1,329
	実施主体以外	239	239	239	230	239	230	239	230	239	230	1,195	1,159
	実施主体	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	170	170
合計	地区内販売量(kg)	26,208	23,780	26,208	23,756	26,208	22,836	26,208	21,256	26,208	23,116	131,040	114,744
	実施主体以外	22,944	22,080	22,944	22,080	22,944	22,080	22,944	20,700	22,944	22,540	114,720	109,480
	実施主体	3,264	1,700	3,264	1,676	3,264	756	3,264	556	3,264	576	16,320	5,264
栽培面積(a)	672	625	756	701	771	842	771	1,032	771	1,259	3,741	4,459	
	販売量(kg)	36,388	30,985	38,792	28,131	42,721	34,755	45,684	38,382	47,578	38,758	211,163	171,011

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量			事業実施主体
農林水産物処理加工施設	果実酒醸造施設及び醸造設備 鉄骨・木造 平屋一部二階建 294.08㎡			(株)リュートヴァン
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日	
(株)リュートヴァン	平成21年度	平成22年度	平成22年10月1日	
事業の効果				
事業実施主体が栽培したワイン用ブドウを醸造する施設であり、ワインをキーに地域の活性化を図っている。また柘津地区で栽培された他の栽培者のワイン用ぶどうの委託醸造を請け負うなど、地域全体の農業振興の発展に寄与している。				

事業メニュー名	事業内容及び事業量			事業実施主体
農林水産物直売・食材提供施設	直売所・果実酒販売施設 鉄骨 平屋 40.5㎡			(株)リュートヴァン
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日	
(株)リュートヴァン	平成21年度	平成22年度	平成22年10月1日	
事業の効果				
醸造施設において醸造された果実酒の販売を行っている。また柘津地区で収穫された農産物の販売を行うなど、柘津地区の販売所の拠点となっている。またカフェも展開し、観光客の誘致も行い、交流人口の増加に寄与している。				

事業メニュー名	事業内容及び事業量			事業実施主体
農山漁村活性化施設整備附帯事業	栽培体験、ワインセミナー			(株)リュートヴァン
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日	
(株)リュートヴァン	平成21年度	平成21年度	-	
事業の効果				
栽培体験、ワインセミナーを開催することで、交流人口の増加に寄与している。また、この事業を通じて、柘津地区の市民にワインを知ってもらう機会にもつながっている。				

3 総合評価

(コメント) 収量は、天候により左右されるが、栽培面積は、耕作放棄地を解消しながら、年々拡大している。また交流人口も増加傾向にあり、柘津地区の活性化につながっている。
--

4 第三者の意見

(コメント) 柘津地区の耕作放棄地の解消に一役かっている。また観光客も定期的に訪問があり、新規就農者の相談の場になっており、観光面、農業振興面の両面において確実に柘津地区の活性化につながっている。 (株) ヴィラデストワイナリー 取締役 小西 超)
--